

Uスタイルで台形の敷地をムダなく広々とU様邸

台形の敷地にカーポートをつくり、車を3台駐車したいというU様邸。斜めにせり出した土地に合わせて、「Uスタイル」の屋根3枚をずらしながらぴたりと設置。変形した敷地をムダなく使うことができました。屋根の下にアプローチも納まり、限られた空間が広々と機能的に生きています。



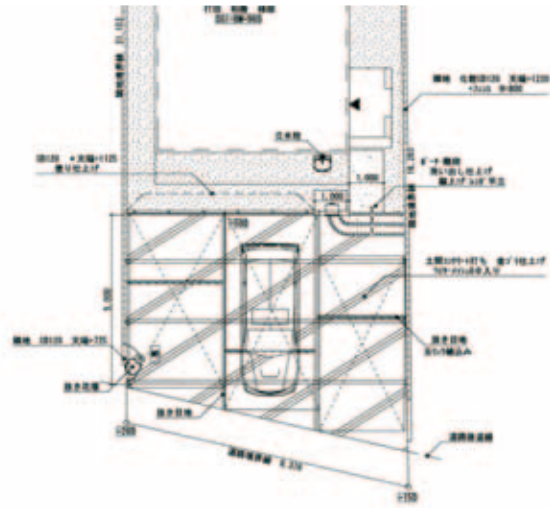
【エクステリア全景】
建物のサッシの色とコーディネートしたUC色の「Uスタイル」。ベージュ系の建物にも自然に溶け込み、統一感のある外観に仕上がっています。大きなカーポートなのに、ライトな色あいで圧迫感を感じさせないのも魅力。



【屋根の下のアプローチ】
カーポートの右端はアプローチも兼用。上に屋根がついているので、車から出て玄関まで濡れずに行けます。前を屋根つきカーポートで覆うことで、道からの視線をさりげなく遮断。



【カーポートの床】
床はコンクリートですが、抜き目地で車の入る区画をつくり、タマリユウや砂利を入れてアクセントに。手前のレンガは施主様の手作業。



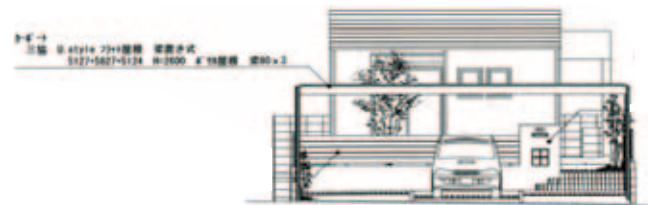
【Uスタイルのカーポート】
変形の敷地にも合わせられるのが「Uスタイル」の魅力。間口は8mありますが、Uスタイルなら間に柱がいらないので、車も自転車も駐めやすく、アプローチも広々と使えます。



【屋根をずらして設置】
家の前の敷地は右側が斜めにせり出した台形。そのため、「Uスタイル」の屋根をこんなふうにずらして、敷地の形に対応しています。



【小さな花壇】
鬼門の関係で、カーポートの一角を半円で抜き、花壇に。デザイン的にも楽しいアクセントになっています。ここに南天を植える予定。

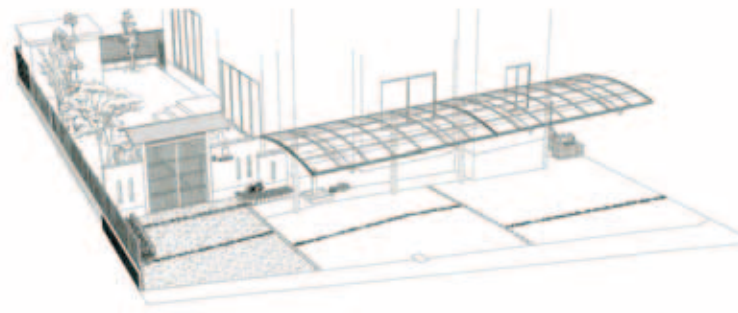


和の雰囲気にも溶け込む門扉とカーポートI様邸

もともとあった屋敷を全面建て替え。新しくなった和風の家に合わせてエクステリアも一新。勾配のきつい敷地なので、カーポートはフレキシブルに対応できる片支持の「カムフィネオ」を設置。また門扉には和風の「志貴野」を採用。庭木は古いものを残したので、風情のあるたたずまいに仕上がっています。



【エクステリア全景】
建物の雰囲気と色に合わせて、門や塀・門扉などを設置。門扉の縦格子は透けるタイプ、塀にはスリット状の窓をあけるなどして、防犯のためにも、外からの視線が入りやすいように工夫。



【横から見たカーポート】
こうして見ると、かなり勾配のきつい敷地だとわかります。「カムフィネオ」には高さ2800mmまで可能なロング柱があるので、道路側の柱にはそのロング柱を使用。



【延長梁で建物の凹凸に対応】
柱を屋根の外側に持ち出せる「延長梁」を使用。建物の凹凸をうまくよけながら、柱を設置できたので、柱にジャマされず駐車スペースが広々と取れました。



【カムフィネオ】
縦に細長くしか駐車スペースを取れないので、片支持タイプの「カムフィネオ」を奥行き2連結で設置。手前に柱がないので、車の出し入れがスムーズだし、通行のジャマにもなりません。

▼お客様の声 「古い植木が映える美しい家に満足」

I様「可見さんのアドバイスで、庭木の一部は残しました。五葉松は20年以上も丹精したものです。他の植木や盆栽も大切に育てたものなので、新しい家に活かして嬉しいです。門も駐車場も落ち着いた焦げ茶色で、家の雰囲気とも合って、思った以上にいい外観になったと満足しています」
奥様「ご近所からも『素敵ですね』ってほめられるんですよ」



I様ご夫妻と可児一也様。



【門からアプローチ】
門の少し手前から玄関まで、豆砂利を敷き詰めてアプローチをつくりました。フチにはレンガを使って和モダン仕上げに。門扉「志貴野」の繊細な縦格子越しに見る庭の緑はまた格別。